



かわさき

令和3年度川崎小
学校だより
第23号
11月24日発行
文責 校長

10月の家族読書カードより

今週末は家族読書の日です。秋の夜長にご家族で本の世界をお楽しみいただければ幸いです。

題名：おやすみ、ロジャー 魔法のぐっすり絵本 1年

うさぎがねむれないはなし。

【父】魔法のぐっすり絵本ですが、これを読んで眠ってくれたことはありませんでした。不眠症の方は、非常に大変な思いをされているんでしょうね。心の健康大事です。



題名：天の火をぬすんだウサギ 4年

人々をだまして天の火をぬすんだうさぎがすごいと思った。

【祖母】天の人から火をぬすんだうさぎが、いろんな動物達と連携を取りながら自分達の火を最後まで守り抜いたのがとてもすばらしかった。



題名：どんぐりむらのほんやさん 2年

伝記がきえても、よみつづけて、みんながしあわせになってよかった。

【母】いろいろ本があっていいですね!!



題名：ミッケ! たからじま 5年

思っていたよりも細かくてちいさいものがたくさんあり、探すのは大変でした! また探したいです。

【母】1つ1つ絵の中から見つけるのが大変でした。しかし見つけた時の喜びは大きかったです。兄弟みんなで読みました。



題名：Q部あるいはCUBEの始動 3年

まいが大好きな甘納豆のはこに「これを食べてはいけません」と書いてありました。はこに書いてあるから、はこを食べちゃだめという意味になる。だから甘納豆は食べていいと考えたしょうたろうはすごいと思いました。

【母】「これを食べてはいけません」と書いた母の気持ちになって考えてみると「そうきたか〜」と思いました。



題名：福沢諭吉 6年

諭吉が昔の厳しい日本を変えてくれたから、今のように自由に過ごせるようになっているのだと思いました。社会の勉強でも出てくるので復習にもなりました。

【父】お金のイメージがなく、何をやった人なのか知らなかったが、現在の日本の礎を築いた偉大な人であると感じた。



【裏もご覧ください。】

お知らせ

11月10日に秋田県横手市の養鶏場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患者が確認されました。これを受けて、各学校に注意喚起がありましたのでお知らせいたします。

1 一般的な感染予防対策の徹底

- 手洗い・うがいなど、感染予防対策をしっかりと行うこと

2 野鳥との接し方について

- 同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡している場合には、近くの都道府県や市町村役場にご連絡ください。
- 死亡した野鳥など野生動物の死亡個体を片付ける際には、素手で直接触らず、使い捨て手袋等を使用してください。
- 日常生活において野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをしていたら、過度に心配する必要はありません。
- 野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎないようにしてください。特に、靴で糞を踏まないよう十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。
- 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けてください。

鳥インフルエンザウイルスは、野鳥観察など通常の接し方では、ヒトに感染しないと考えられています。
正しい情報に基づいた、冷静な行動をお願いいたします。

